

Ⅱ 環境・景観

4 道路、公共交通

町道ニセコ登山道路舗装補修工事

4,500万円

(担当：建設課土木計画係)

【平成20年度繰越事業】

町道ニセコ登山道路は観光道路として重要な路線です。この路線の長寿命化などの保全対策を進めるため、国の交付金を利用して舗装の補修工事を行います。

■事業の内容

舗装補修工事 距離1400m、道路幅5.5m

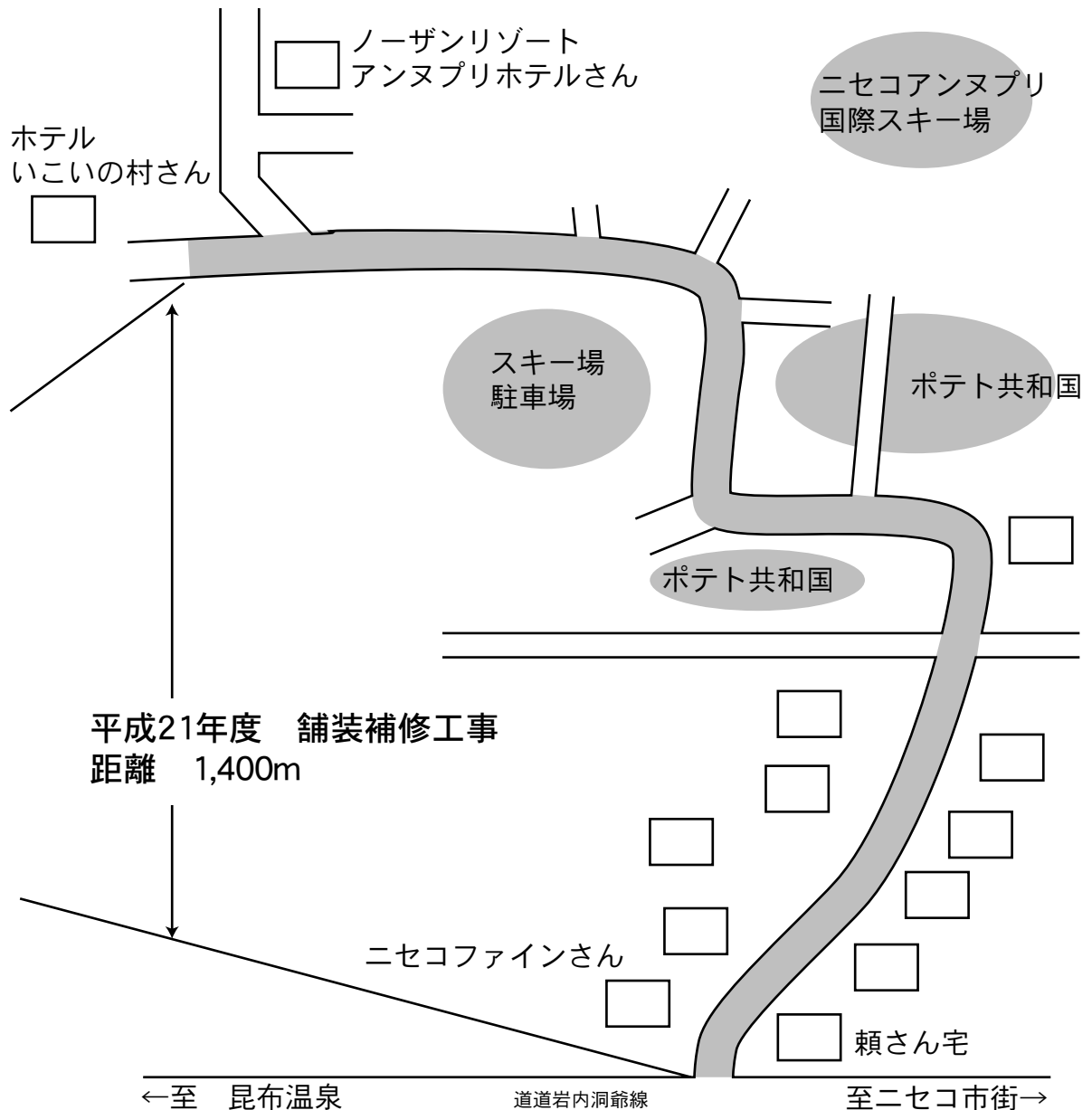
工事区間：道道岩内洞爺線交差点からニセコいこいの村さん入り口までの1400mの区間

工事の予定時期：7月下旬～10月下旬

財 源

国の交付金

4,500万円



Ⅱ 環境・景観

4 道路、公共交通

町道市街地軌道線、駅構内軌道線補修事業

2,730万円

(担当：建設課土木計画係)

【平成20年度繰越事業】

老朽化の進む道路の長寿命化等の保全対策を進めるため、国の交付金を利用し、町道の拡幅改良舗装及び側溝・道路付帯施設の改修を行います。"

財 源
国の交付金

2,730万円

■事業の内容

○市街地軌道線実施測量設計委託 距離230m

○市街地軌道線拡幅改良舗装工事 距離230m 車道幅5.5m

測量設計及び工事区間：綺羅街道交差点から本通団地一号線交差点過ぎまでの230mの区間

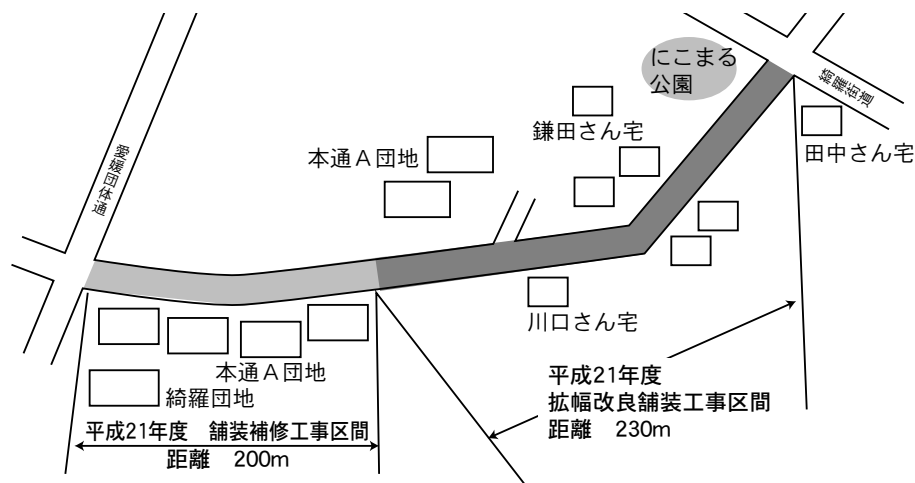
測量設計の予定時期：4月下旬～7月上旬

工事の予定時期：7月中旬～10月中旬

○市街地軌道線舗装補修工事 距離200m 車道幅5.5m

工事区間：町道愛媛団体通交差点から本通団地一号線交差手前までの200mの区間

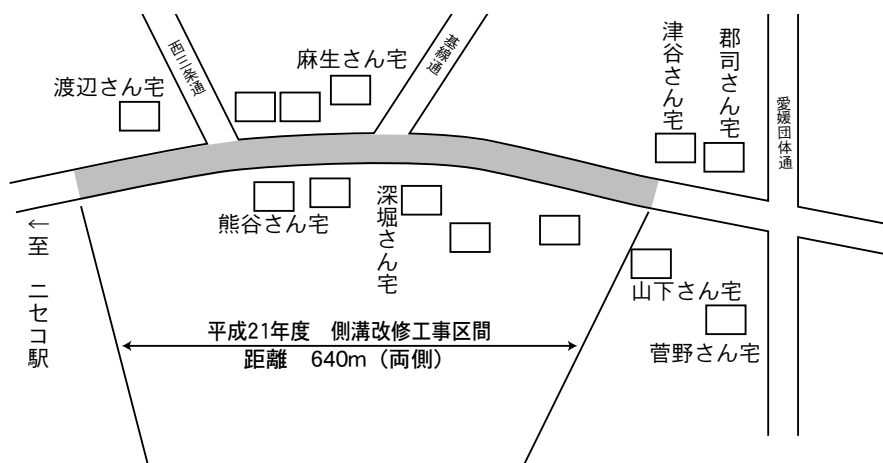
工事の予定時期：5月下旬～7月上旬



○駅構内軌道線側溝改修工事 距離640m

工事の区間：町道愛媛団体通交差点から40m入った山下さん地先からニセコ駅に向かって340mの区間の両側

工事の予定時期：8月中旬～10月下旬



町道ニセコ登山道路歩道整備事業

3,600万円

(担当：建設課土木計画係)

この路線は、ニセコアンヌプリ地区と道道岩内洞爺線を結ぶ重要な観光施設連絡道路です。歩道の整備により、沿線に住んでいるみなさんや観光客など歩行者の通行の安全が確保されます。

この歩道整備事業は、林道交差点からアンヌプリスキー場側を1期工事区間、道道岩内洞爺線側を2期工事区間として計画を進めます。

■事業の内容

歩道整備工事 距離400m、歩道幅2.5m

用地確定測量 距離730m（1期区間）

実施測量設計 距離670m（2期区間）

確定測量区間：林道交差点からいこいの村さん地先までの730mの区間

確定測量の予定時期：5月～7月

実施設計区間：道道岩内洞爺線交差点から林道交差点までの670mの区間

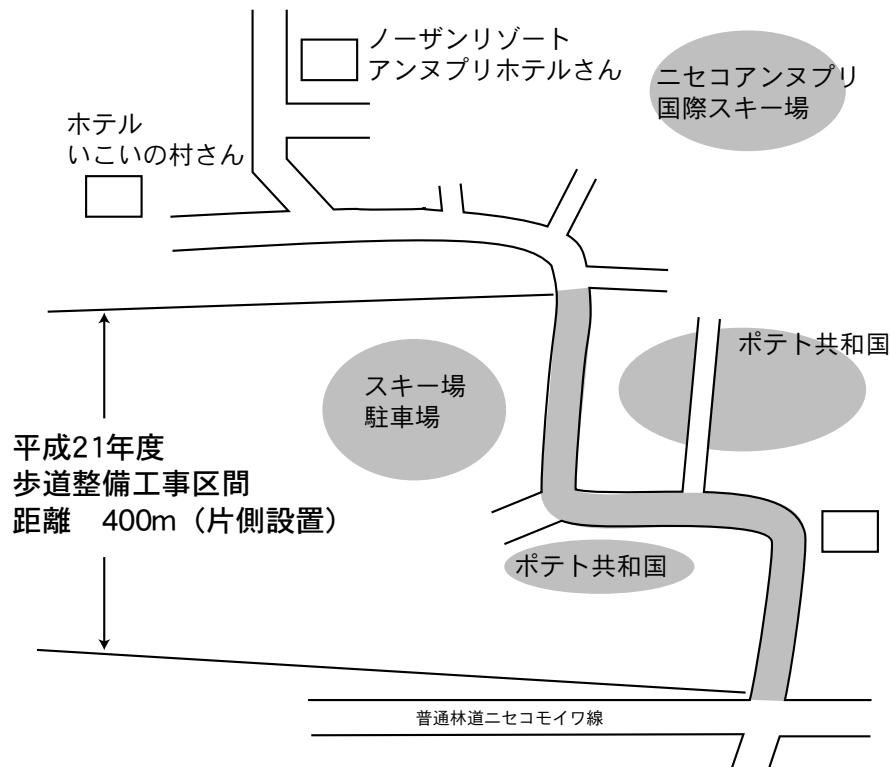
実施設計の予定時期：7月～10月

工事区間：林道交差点からスキー場に向かって400mの区間

工事の予定時期：7月～10月

財 源

国の補助額	2,160万円
町の負担額	1,440万円
（うち借金[町債]	1,440万円)



Ⅱ 環境・景観

4 道路、公共交通

町道元町旧国道線改良舗装事業

1,900万円

(担当：建設課土木計画係)

この路線は、道道岩内洞爺線の元町地区から国道5号の有島地区を結ぶ町道です。道道交差点から深貝橋までの区間の沿線には民家や事業所があり、未改良のため路面の傷みが激しいことから、昨年度から2年間の計画で改良舗装工事を行っています。

この事業は、今年度で完了します。

■事業の内容

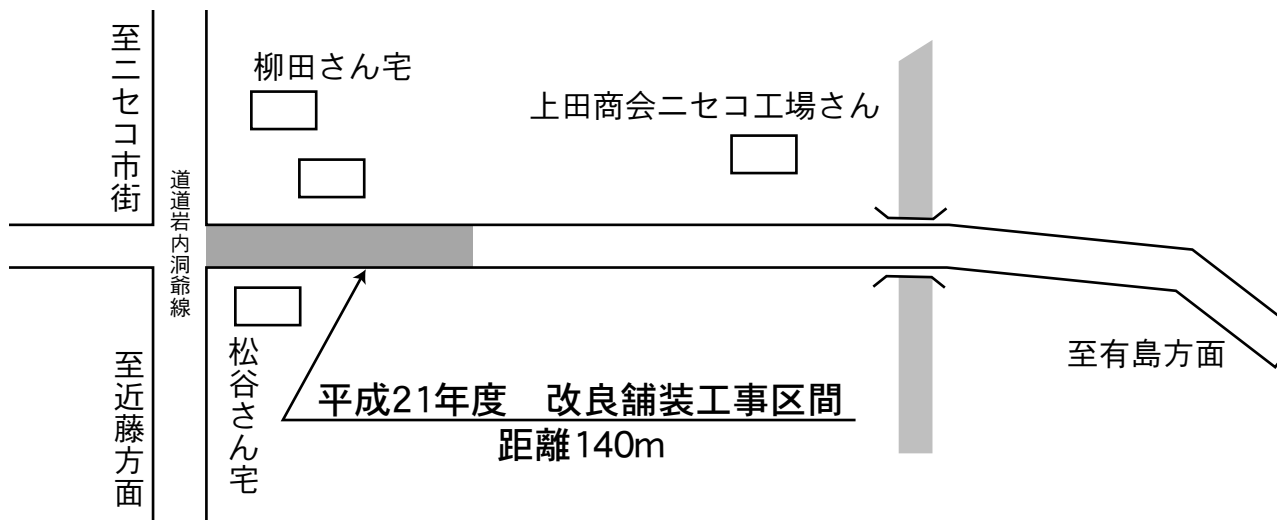
改良舗装工事 距離140m、車道幅5.5m

工事区間：道道岩内洞爺線交差点から上田商会さんに向かって140mの区間

工事の予定時期：5月下旬～10月下旬

財 源

町の負担額	1,900万円
(うち借金[町債])	1,900万円)



町道百三十万通改良舗装事業

1,282万円

(担当：建設課土木計画係)

黒川地区を通るこの路線は、国道5号と町道新福島通を結ぶ町道です。この路線はすでに改良舗装されていますが、カーブが連続しているうえ、道路の両脇が路面よりもかなり高くなっているため冬期間の交通に支障が出ています。

この路線の安全を確保するため、一部路線の改良を行います。

■事業の内容

改良舗装工事 距離140m、車道幅5.0m

用地確定測量 距離140m

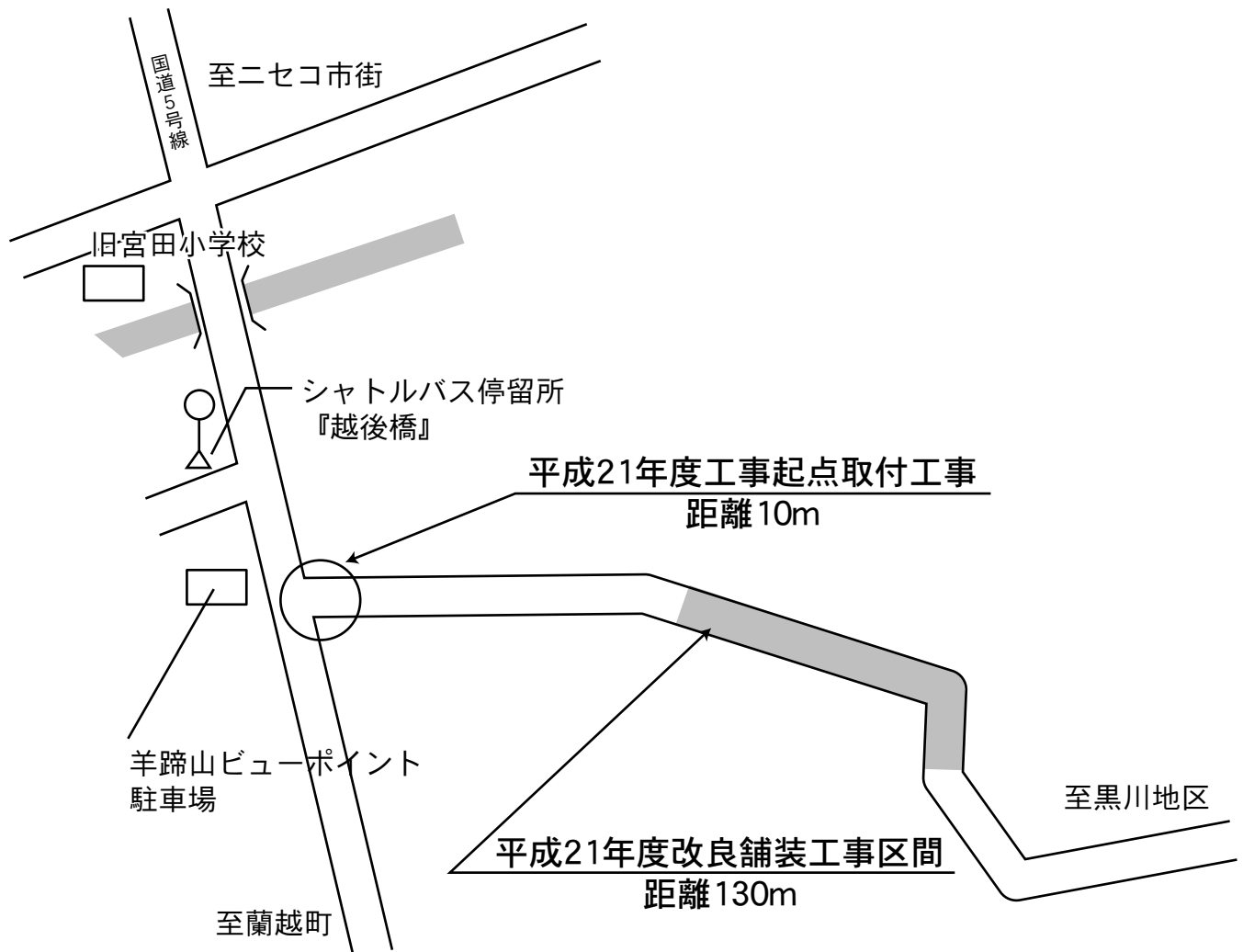
工事及び測量区間：国道5号交差点の改良と200m先のカーブ連続区間

工事の予定時期：8月～11月

確定測量の予定時期：10月～12月

財 源

町の負担額	1,282万円
(うち借金[町債])	1,280万円



Ⅱ 環境・景観

4 道路、公共交通

道路施設等整備事業

615万円

(担当：建設課土木計画係)

この事業では、突発的に必要となる工事や比較的小規模な道路付帯施設の補修や長寿命化のための改修を行います。

■事業の内容

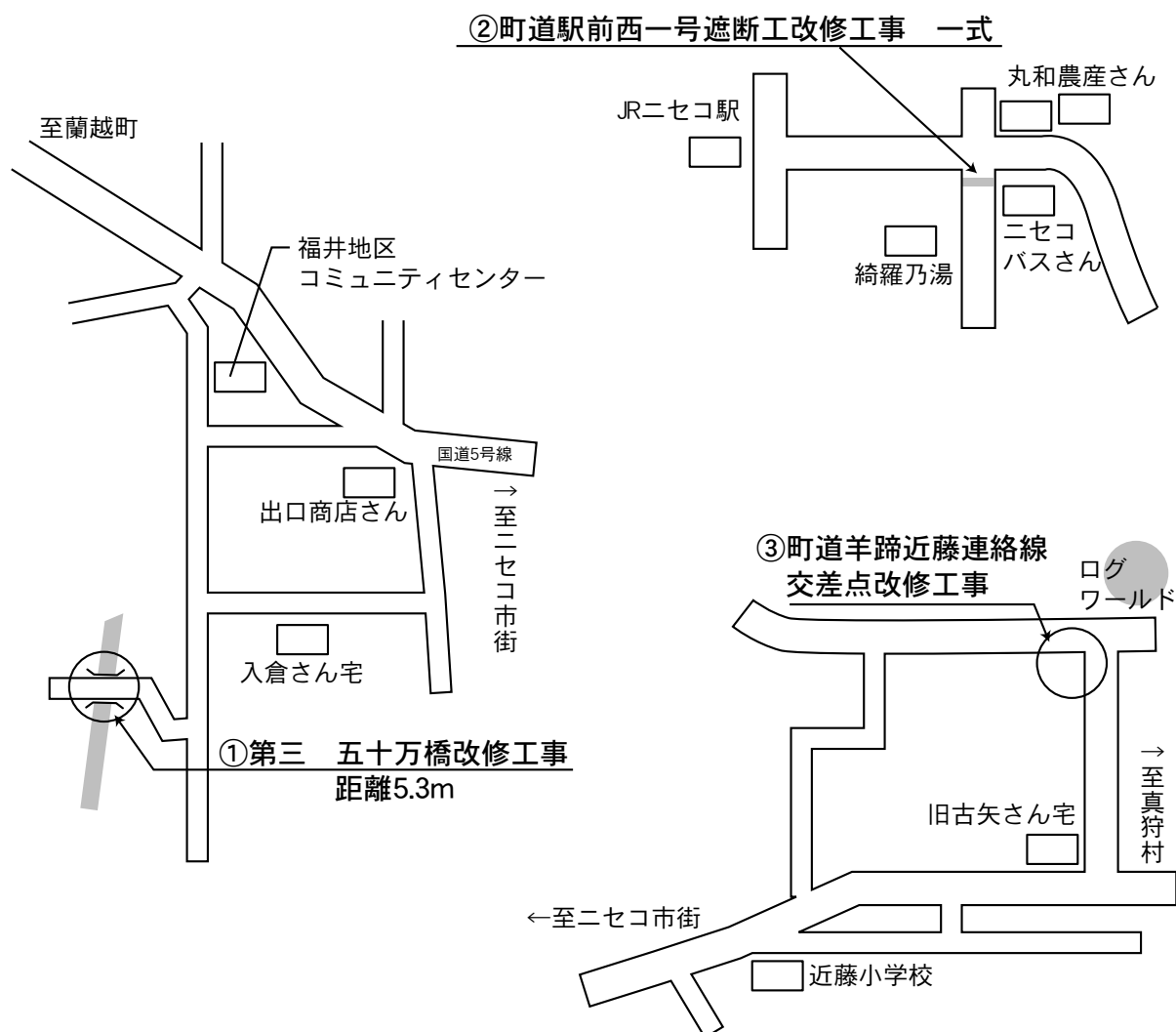
- ①第三 五十万橋改修工事 距離5.3m
- ②町道駅前西一号線遮断工改修工事（ニセコバスさん前） 1式
- ③町道羊蹄近藤連絡線交差点改修工事（ログワールド付近） 1式
- ④その他土木工事 1式

工事・測量設計の予定時期 6月～11月

財 源

町の負担額

615万円



Ⅱ 環境・景観

4 道路、公共交通

町道北栄会館通改良舗装事業

656万円

(担当：建設課土木計画係)

この路線は、道道岩内洞爺線と道道蘭越二セコ倶知安線を結ぶ未改良の町道です。沿線には民家やレストランがあり、未改良のため道路幅が狭く、路面の傷みが激しいことから、今年度から3年間の計画で改良舗装工事を行います。

■事業の内容

実施測量設計 距離415m

用地確定測量 距離415m

測量設計区間：道道岩内洞爺線交差点から道道蘭越二セコ倶知安線までの415mの区間

実施設計の予定時期：6月～9月

確定測量の予定時期：9月～10月

財 源

町の負担額	656万円
(うち借金[町債])	650万円)

北海道の事業「道道岩内洞爺線交付金（公安）事業」

(建設課土木計画係)

道道岩内洞爺線の安全な交通を確保するため、北海道が近藤地区の町道羊蹄近藤連絡線交差点に付加車線を設置します。

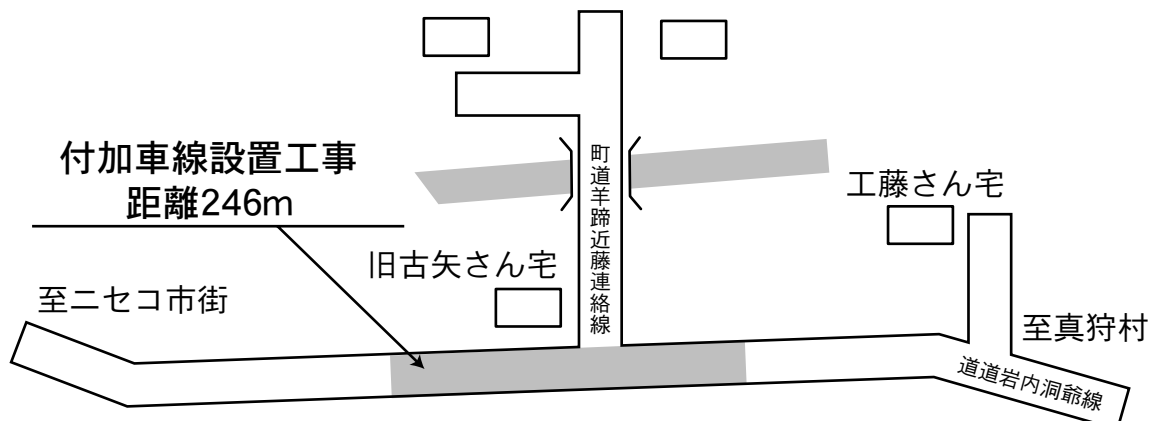
■事業の内容 付加車線設置工事 延長246m

工事区間：道道岩内洞爺線と町道羊蹄近藤連絡線のT字交差点の前後246mの区間

工事の予定時期：6月～11月

財源

この事業は、北海道の事業として行われますので、二セコ町からの支出はありません。



Ⅱ 環境・景観

4 道路、公共交通

町道西北連絡線改良舗装事業 150万円

(担当：建設課土木計画係)

この路線は、道道岩内洞爺線と道道蘭越二セコ倶知安線を結ぶ未改良の町道です。沿線には住宅やペンションがあり、未改良のため道路幅が狭く、路面の傷みが激しいことから工事実施に向けて、実施測量設計を行います。

■事業の内容

実施測量設計 距離120m

実施設計区間：道道岩内洞爺線交差点から道道蘭越二セコ倶知安線までの120mの区間

実施設計の予定時期：5月～8月

主な経費

実施測量設計委託料 150万円

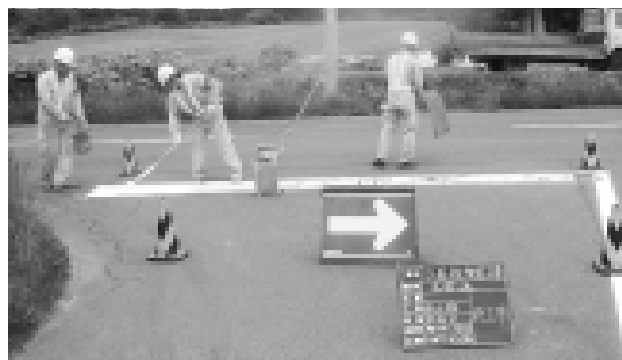
道路舗装補修、区画線補修 630万円

(担当：建設課管理係)

町道を安全に通行できるように、傷んだアスファルト舗装の補修やはがれて見えにくくなったセンターラインの補修を行います。

主な経費

舗装補修	350万円
区画線補修	280万円



区画線補修作業

道路の維持管理 816万円

(担当：建設課管理係)

みなさんが道路を安全に通行できるように、道路の草刈や側溝の清掃整備、砂利道の維持補修などの維持管理業務を民間事業者に委託して実施します。

主な経費

町道維持管理委託料	573万円
補修原材料	77万円
作業機械借上	36万円
維持管理用車両購入	113万円
その他経費	17万円



道路脇の草刈作業の様子

ヘリポート維持管理事業 94万円

(担当：建設課管理係)

公共用空港として利用されている二セコヘリポートの維持管理を行います。

主な経費

浄化槽、消防設備保守点検	32万円
電気料、水道料	22万円
定期検査費用	10万円
その他経費	30万円

財源

ヘリポート使用料	18万円
二セコ町の負担額	76万円



ヘリポートは災害が発生した時に重要な役割を果たします

町内循環バス「ふれあいシャトル」運行補助

1,825万円

(担当：企画課経営企画係)

町民みなさんのバス交通の利便性を図るため、平成14年度から町内循環バス「ふれあいシャトル」を運行しています。

町では、昨年に引き続き効率的な運行や観光利用を促進し、町民のみなさんの生活の足を支えています。そのために、昨年運用を開始した自転車の積載運行や、沿線の観光情報・JRなどほかの交通機関の乗り継ぎ時刻表を掲載した路線マップの発行を行います。

主な経費

補助金 1,825万円

■ふれあいシャトルの全体運行経費

5,496万円

運行経費の内訳

スクールバス運行事業委託料 3,390万円
(消費税込み)

高校生の通学運営委託費補助 81万円

予想運賃収入 200万円

ニセコ町からの補助金 1,825万円



沿線の見どころも紹介している路線マップは役場などに置いています。ご利用ください

気軽にふれあいシャトルをご利用ください

(企画課経営企画係)

町内各地を巡回する「ふれあいシャトル」は、町民のみなさんの足としてはもちろん、児童生徒の通学用スクールバスや観光客の利用など年間約2万人の利用があり、町内の移動手段として大変重要な役割を担っています。

町では、もっと多くのみなさんに利用しやすくなるように(株)ニセコバスと連携して、観光客向けの路線MAP作成やJR線の発着時間に合わせたダイヤ改正などを行っています。また、昨年からはアンヌプリ線と曽我・東山・有島線で、路線バスとしては日本で初めて自転車を車外に積めるように車両を改良しました。この改良によって、「登りはバス、下りは自転車」という新たなニセコ町の楽しみ方も生まれています。

バスの利用は環境保全の面でも大変有効で、個人がマイカーを利用するよりもCO₂排出量を減らすことから大気汚染の抑制につながります。

現在、車の運転ができない人や高齢化が進み今後運転が困難になる私たちにとって、将来に向けて地域の財産である公共交通機関を守るためにもふれあいシャトルをご利用ください。

Ⅱ 環境・景観

4 道路、公共交通

生活バス路線維持費補助

243万円

(担当：企画課経営企画係)

自家用車を使えない人にとって生活バス路線は重要です。しかし過疎化や自家用車の普及で乗客の減少が続き、路線の維持が困難になっています。このため町では、民間バス事業者に対して赤字額の一部を助成し、生活バス路線の維持に努めます。

■補助の対象路線：福井線（二セコ～蘭越間）

主な経費

補助金 243万円

※赤字額の1割を北海道が、9割を二セコ町が補助します

財源

特別交付税算入額 194万円

二セコ町の負担額 49万円

※事業費の8割が特別交付税の対象となります

北海道横断自動車道建設促進事業 4万円

(担当：企画課経営企画係)

黒松内～小樽間の高速道路実現のため「北海道横断自動車道黒松内・小樽間建設促進期成会」に参加し、各種行事や要望活動を行います。

主な経費

旅費、期成会負担金 4万円

北海道新幹線建設促進事業 5万円

(担当：企画課経営企画係)

北海道新幹線実現のため「北海道新幹線建設促進後志・小樽期成会」に参加し、各種行事や要望活動に参加します。

主な経費

旅費、期成会負担金 5万円